

第15回日本地域コンテンツ大賞 2025 地方創生部門「優秀賞」の受賞について



○概要

地域の魅力を地方情報誌・フリーページ・Web メディア・動画などを通じて、国内外に発信している取組について表彰する日本地域コンテンツ大賞（一般社団法人日本地域コンテンツ振興協会主催、2010年から始まり今年で15周年、内閣府・外務省・経済産業省・農林水産省・観光庁・総務省・全国農業協同組合連合会の後援を受けている。）において、全国（海外含む。）577作品の応募から、各部門における審査結果が発表され、本庄市が地方創生部門で「優秀賞」を受賞しました。

1 受賞式等

令和7年10月28日（火）

二十五世観世左近記念観世能楽堂（東京都中央区銀座 6-10-1 GINZASIX）

2 受賞内容

本市移住冊子「ちょっとだけ、楽しい暮らしがあるところ」が地方創生部門にて「優秀賞」を受賞

3 作品内容

昨今、テレワークなど働き方が定着し、通勤に縛られることなく、各々の希望するライフスタイルが選択できるようになっており、都会に住む人々の地方移住に対するニーズは高まっていることから、本市の恵まれた交通網や、市街地と里山が融合した暮らしやすさなど、本市の持つ魅力や本市での暮らし方を広く伝える、移住プロモーションとして制作したもの

4 選定理由（一般社団法人日本地域コンテンツ振興協会より）

本誌は、タイトル通り“ちょっとだけ楽しい”という日常の小さな幸せをやさしく描いている。全体を通して穏やかな色調で統一され、表紙の書体やデザインにも温もりが感じられる。紙面では、実際に本庄で暮らす人々の姿を「どんな暮らしを送っているのか」という生活者の目線で丁寧に紹介されている。移住のリアリティと安心感が伝わる構成になっている。さらに、市の支援制度をわかりやすくビジュアル化し、読者が「自分も暮らしてみたい」と思える導線をつくっている点も秀逸である。やさしさと誠実さに満ちた編集姿勢を高く評価した。

○参考：応募総数及びノミネート数について

| 部門 | 作品数 |
|--------------------------------|-----|
| 地方創生部門 | 6 |
| 観光庁長官賞部門 | 4 |
| 観光部門 | 6 |
| 隈研吾特別賞部門 | 6 |
| 企業紙部門 | 6 |
| ライフスタイル部門 | 6 |
| デジタル部門 | 6 |
| MIE (Magazine in Education) 部門 | 6 |
| アニメ（漫画）・ゲーム部門 | 1 |
| 計（9部門） | 47 |

※全577作品の内、ノミネートされた全47作品から34作品が受賞となり、その内、29作品は民間団体や海外の作品で、自治体は本市を含む5作品のみ

※「地方創生部門」にノミネートされた6作品の内、1団体が内閣府地方創生推進事務局長賞を、3団体が優秀賞を受賞



（一社）日本地域コンテンツ振興協会 HP

【協賛企業】
Kambara Art Studio 株式会社
神原インターナショナル株式会社
神原ヘルスブリッジ株式会社
総合商研株式会社



後援：内閣府 / 外務省 / 経済産業省 / 農林水産省
観光庁 / 総務省 / 全国農業協同組合連合会
観光庁 / 総務省 / 全国農業協同組合連合会



問合せ先

○本件記事に関すること

企画財政部 広報課 担当：高柳、福島、内田 電話：0495(25)1614

○広報全般に関すること

企画財政部 広報課 担当：谷田部

電話：0495(25)1155